真正敬自実
理義愛立践

WAKON ～和魂～

兵庫県立豊岡高等学校
〒668-0042
兵庫県豊岡市京町12-91
TEL 0796-22-2111
FAX 0796-22-1107

平成26年9月2日　第11号

豊高はあなたの未来づくりをサポートします。

SSH とことんトーキング

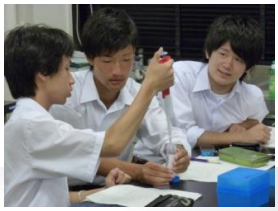
8月16日、1・2年生の参加希望者を対象に、「豊高とことんトーキング」研修を実施しました。

この研修では、本校卒業生5名（東北大学大学院理学研究科地球物理学専攻博士前期課程1年・京都大学法学部2年・東京大学理科一類2年・神戸大学医学部医学科1年・大阪大学人間科学部1年）を講師として招き、自身の大学での研究内容や、受験生のときに工夫して勉強していた点について話していただきました。他にも、科学的思考力を養うことを目的として、科学や社会問題などから選んだテーマについてのグループ討議を行いました。参加した生徒は「自分自身について振り返る良い機会だった。」「学ぶことについて見直すことができ、新たな見方も知ることができた。」など前向きな感想を述べています。具体的には、「目標が高めのほうが成長できるよ、と言われ、もう一度レベルの高い目標を目指して頑張る勇気をもらった。」「自分の意見を言いやすい雰囲気だったので、とても話しやすかった。」といった内容があがりました。

本校卒業生の生の声は重みがあり、非常に説得力がありました。高校生目線にたったアドバイスは、参加した全ての生徒の胸に響いたことでしょう。そしてなにより、今の自分の目標を再確認できたる良いきっかけとなったのではないでしょうか。

サイエンスツアーⅡ　神戸大学

WAKON通信第10号で紹介した神戸大学でのツアーに引き続き、8月18日（月）から19日（火）の2日間、神戸大学でサイエンスツアーの実習を行いました。今回は、神戸大学大学院人間発達環境学研究科の伊藤教授研究室において、宇宙物理学を学びました。内容は、X線天文衛星による観測データの分析です。伊藤教授には、データ解析をするのに必要な講義をしていただき、X線分析の初歩を教えていただきました。また、宇宙への関心が非常に高い生徒たちが、様々な質問をし、一つ一つの質問に対して丁寧に答えてくださいました。参加した生徒は、今回のサイエンスツアーで宇宙に関することを多く学ぶことができ、感謝の気持ちでいっぱいです、という感想を述べていました。お忙しい中、お時間をさいていただき本当にありがとうございました。



サイエンスツアーⅠ　甲南大学

8月26日（火）から27日（水）の2日間、1年理数科生徒39名が、SSH事業の一環であるサイエンスツアーとして、甲南大学フロンティアサイエンス学部を訪問しました。大学生のティーチングアシスタントの先輩方の指導の下、様々な種類の色素を合成して、その色素をただ単に繊維を染めるだけでなく、何か他のことにも応用できないかを考察するといった、研究に近い実験を行いました。普段学校で行う確認実験とは違い、結果が分からない、自らで正解を導き出していく研究だったため、生徒達は皆、眼を輝かせながら研究に取り組んでいました。12月に研究結果の発表会を実施する予定です。

また、大学生の先輩たちと話をしたり、大学の学生食堂でご飯を食べたり、使い慣れない実験器具を使わせてもらったりと、大学の生活を実感することができた有意義な研修となりました。

この他にもたくさんの学校行事や部活動の様子を、本校HPで紹介しています。ぜひご覧ください。